

令和5年度 3学年 年間指導(評価)計画

		教科名 (音楽)						
学期	月	単元	学習目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に振り返る態度	評価規準	評価場面 評価方法
一	4 5	歌唱	教材名「信じる」(以後継続) ◎響きのある声で力強く歌う。 ◎声部の役割を生かし、全体の響きに調和させて合唱する。 ◎マイマイマイ発声(創作・以後継続)	○	○	○	☆ハーモニーを楽しみ、意欲を持つことができる。 ☆和音や形式を考え、強弱などをつけて表現することができる。 ☆リズムや音程に気をつけて歌うことができる。 ☆音程、リズム、前後の流れを理解しながら、マイマイマイ発声に取り組むことができる。	観察 ワークシート 実技テスト 筆記試験
	5 6	鑑賞	教材名「モルダウ」 ◎曲の背景を理解し、作曲者の思いを感じ取りながら聴く。 ◎情景がどのように音楽で表現されているのかに注目しながら聴く。	○	○	○	☆作曲者が記した表紙や当時の時代背景を手掛かりに、曲に託された思いを感じ取っている。 ☆情景がどのように音楽で表現されているのか、旋律や速度、強弱、楽器の音色などに注目して聴くことができる。	観察 ワークシート 筆記試験
	5 6	歌唱	教材名「花の街」 ◎詩にこめられた思いが、旋律や強弱にどのように生かされているかを感じ取り、曲にふさわしい表現を工夫して歌唱する。	○	○	○	☆しっかりと口を開き明るい歌声で歌唱することができる。 ☆歌う姿勢や曲にあった発声法を体得し、響きのある声で歌うことができる。 ☆詩にこめられた思いを、旋律の歌い方や強弱などの工夫をしながら歌唱することができる。	観察 ワークシート 実技テスト 筆記試験
	7	鑑賞	「耳でたどる音楽史」 ◎それぞれの時代の背景と音楽の特徴や楽器の音色などを結び付けながら鑑賞する。	○	○	○	☆それぞれの時代の背景と音楽の特徴や楽器の音色などを結び付けながら、楽曲の良さを味わって聴くことができる。	観察 ワークシート 筆記試験
	6 7 8 9 10	歌唱	教材「合唱コンクール曲」 ◎自分たちの歌うクラス曲を真剣に選曲する。 ◎歌う姿勢を身につけ、伸びやかな響きのある声を出す。 ◎他パートにつられず、ハーモニーを作る。 ◎曲の特性を活かし、表現を工夫して美しい合唱に仕上げる。 ◎歌心を養い、仲間と共に歌う楽しさを感じる。	○	○	○	☆真剣に選曲をしている。 ☆合唱を通して強調性が身に付いている。 ☆歌う姿勢や曲にあった発声法を体得し、響きのある声で歌っている。 ☆正しい姿勢で伸びやかな声を出しているか。 ☆他のパートにつられずに、しっかりと歌っている。	観察 実技テスト ワークシート
二	10 11	歌唱	教材名「アメイジンググレイス」 ◎詩にこめられた思いが、旋律や強弱にどのように生かされているかを感じ取り、楽曲の背景をふまえながら曲にふさわしい表現を工夫して歌唱する。	○	○	○	☆しっかりと口を開き明るい歌声で歌唱することができる。 ☆歌う姿勢や曲にあった発声法を体得し、響きのある声で歌うことができる。 ☆詩にこめられた思いを、楽曲の背景をふまえながら、旋律の歌い方や強弱などの工夫をしながら歌唱することができる。	観察 ワークシート 実技テスト
	10	知的財産	「ルールを守って音楽を楽しもう」 ◎著作権のルールを知り、正しく音楽を利用する意識をもつ。	○		○	☆著作権のルールを知ること、生涯にわたり正しく音楽を利用する方法を理解することができる。	観察 ワークシート 筆記試験
	12 1 2 3	歌唱	教材名「友」[式歌](以後継続) ◎響きのある声で力強く歌う。 ◎声部の役割を生かし、全体の響きに調和させて合唱する。	○	○	○	☆ハーモニーを楽しみ、意欲を持つことができる。 ☆和音や形式を考え、強弱などをつけて表現することができる。 ☆リズムや音程に気をつけて歌うことができる。	観察 ワークシート 実技テスト 筆記試験
三	1	鑑賞	教材名「雅楽」 ◎日本の伝統音楽の魅力やその良さを味わい、我が国の音楽に親しむ心情を育てる。 ◎演奏を聴き、音色やリズム、楽器の特徴を感じ取る。	○	○	○	☆日本の総合芸術に興味を持ち、特徴を理解しようとしている。 ☆広い視野を持ち、表現の豊かさについて感じ取ることができる。	観察 ワークシート 筆記試験
	2	鑑賞	教材名「ポピュラー音楽」 ◎リズム、音色、旋律、音の重なりなどに注目しながら、ポピュラー音楽のよさや美しさを味わって聴く。	○	○	○	☆世界のさまざまなポピュラー音楽に興味を持ち、特徴を理解しようとしている。 ☆広い視野を持ち、表現の豊かさについて感じ取ることができる。	観察 ワークシート 筆記試験